



2011年10月7日発行 10号
上越有機農産販売

新潟県上越市大潟区土底浜3190
TEL: 025-520-7790 FAX: 025-534-2972
URL: <http://www.j-organic.jp/>
E-Mail: eshop_asahiike@email.plala.or.jp

猛暑からあつという間に肌寒くなりました。
黄金色の田もすっかり稲刈りが終わったようです。

最近は全く異常気象の連続です。
先日の台風では大きな被害が出たようです。
被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。



○ 新米が出揃いました。

朝日池総合農場のコシヒカリは9月12日に、農場コシヒカリは20日に、無農薬コシヒカリは26日に出荷を開始致しました。
佐藤恒夫さんの完熟コシヒカリは例年では10月になってからの新米出荷ですが、今年は9月23日から出荷開始です。

昨年のお米の不甲斐なさに比べ、今年のお米は良い出来です。私が試食したのはまだ恒夫さんの中米だけですが、確かにおいしいです。

○ 今年も完熟コシヒカリの中米を販売いたします。

訳あり品ですので格安ですが、放射能の自主検査を行って「未検出」確認済みです。
年内は検査結果を荷物に同梱致します。
米の出来が良い年は、中米は必然的に少なくなりますので量は多くありません。
必要な方はお早めにご注文ください。
軽めに精米した白米の10kgと5kgになります。
<https://www.j-organic.jp/shop/k-203.html>



○ 放射能自主検査の結果報告

新潟県内全ての市町村でお米に対する放射能検査が行われ、すべての地域で「未検出」であることを県から報告されました。

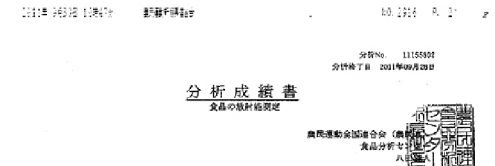
<http://www.pref.niigata.lg.jp/nosanengei/1313964108883.html>

心配していた、胎内市や南魚沼市も未検出という結果になりホッといたしております。

当初、独自の検査を行うと言っていた朝日池総合農場はその結果を見て「自主検査の必要性なし」との結論を出してしまいました。

販売店である当店が代わりに自主検査を行うかどうか検討中であります。（基本的に検査する方向です。）

佐藤恒夫さんは自主検査を行い、FAXですが、私の手元に届いております。



測定項目、放射性ヨウ素、放射性セシウム134、137の3項目ともND(未検出)となっております。

サイトに掲載いたしますと共に、有機・完熟コシヒカリと中米・完熟コシヒカリをご注文頂いたお客様にコピーを年内は同梱をさせていただきます。

食品の放射能測定結果

分析報告書に記載した方法で、試料について、放射性ヨウ素(131)および放射性セシウム(134-137、134-137)の分析を行った結果は以下の通りである。単位は、いずれもBq/kg。

分析機関	新潟県立農業試験場	放射能項目	2011年9月27日
分析依頼品名	完熟コシヒカリ(佐藤恒夫)	2011/09/20	2011年9月29日
測定数量	1kg	1kg	1kg
測定項目	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性セシウム
測定結果	ND	ND	ND
検出限界	11	20	20

*1 NDは未検出を示し、検出限界以上の値が認められることを示す。
*2 検出限界は、本法で検出できる限界を示す。この数値より高いレベルでの検出は検出されることである。
*3 検出限界は、測定方法の検出限界と検出限界の検出限界に依存する。放射性ヨウ素(131)は、飲料水、牛乳、乳製品(2000Bq/kg)、野菜類(1000Bq/kg)、穀類(1000Bq/kg)、豆類(1000Bq/kg)、肉類(1000Bq/kg)、魚類(1000Bq/kg)、卵類(1000Bq/kg)、果物(1000Bq/kg)、加工食品(1000Bq/kg)である。
*4 放射性セシウムを含む飲料・土壌由来放射性物質の検出については、農林水産省が放射性セシウムを含む飲料・土壌由来放射性物質の検出について(平成23年11月)による、肥料・土壌由来放射性物質は4000Bq/kg、牛乳・乳製品は2000Bq/kg、野菜類は1000Bq/kg、穀類は1000Bq/kg、肉類は1000Bq/kg、魚類は1000Bq/kg、卵類は1000Bq/kgである。